



わらしべの里通信

共同生活援助事業所【グループホーム】開所にあたって



機関、団体、地域の方々を支えられてきましたことに改めて、感謝申し上げます。今後私たちが役員は、多くの方々を支えられる、地域の根づいた法人経営、施設運営に努めたいと思います。今後とも、皆様方のご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

この度、当法人は令和5年4月に共同生活支援事業所（グループホーム）を開所しました。障がい者の中には、支援があれば自立した生活を送ることができ、地域で共同生活を行うことに支障のない方が多くいます。この施設は、自立へのサポートと安心して暮らせる場所を提供することで、そのような方々の願いをかなえるために、開所したものです。

共同生活支援事業所の開設には、栃木市をはじめ関係



理事長 大橋 誠

「わらしべの里」は、平成13年（2001年）に社会福祉法人として設立されました。現在の「わらしべの里」は、多機能型事業所として、障がい者の就労継続B型と生活介護事業、相談支援事業などに取り組んでおり、40人の利用をいただいているところです。

仲間たちの住まいの場ができました



各居室は11.18 m²です

【今回の記事は、パソ工務所所属の仲間・ペンネーム：混むがお伝えします】令和4年10月より建設がすすめられていた共同生活援助事業所わらしべの家が落成し、4月3日開所になりました。

グループホームは、わらしべの家第1作業所と向かい合うように南向きに建てられた平屋建ての建物です。各自個室があり、食堂、お風呂などは共同スペースとなっています。平日は朝からわらしべの家に通所後お仕事したり、定期通院してからわらしべの家でお仕事ができます。

わらしべの里のグループホーム、これからの繁栄祈る

グループホームの雰囲気としては、1つの住居に複数人が共同で暮らすシェアハウスのように、家庭的な雰囲気大切に運営しています。入居する6名の仲間たちは、手作りの温かい食事と世話人の優しさの中で、家庭を離れ、自立した生活を送ることができています。

入居された仲間と話を見ると「よく眠れた。生活も楽しい」と声が弾んでいます。「わらしべの家が大好き。作業をもっとやりたい」と熱心なわらしべ歴39年の仲間も入居されて、夕食前にYouTubeで「太陽にほえろ」、「西部警察」の関連動画などを見てリフレッシュされているそうです。



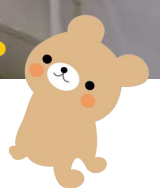
いろいろな方々にささえられ、念願のグループホーム完成



「1つ尽力いただいた方々に感謝いたします
 ここからは混むの主観的な目線になりますが、ある年の冬、わらしべの里の北側に建っていた住居が解体撤去される場面に遭遇し、涙を浮かべながら「近所のおじいちゃん、おばあちゃん長い間わらしべの家を見守ってくださり、ありがとうございますございました。東日本大震災発生時、みんなが聞かせるような大きな音でラジオをつけてくださり、ありがとうございます」と思い、支援員さんに「取り壊すなら、そこをグループホームにしたら、仲間たちが1分で通所できるのに」と漠然と壮大な未来予想図を話していました。それから数年でわらしべの里がその土地を取得し、令和4年秋から、グループホームが建設されました。建設にあたり、ご尽力いただいた大橋理事長をはじめとするわらしべの里関係者の皆様、栃木市の皆様、設計事務所、建築事務所等関係各位の皆様、仲間たちのためにありがとうございます。



住みやすそうなお部屋だね
シャワールームも完備！



陽あたりがよくて、気持ちよくお昼寝ができそうですね

2月～3月の行事

※月の第4金曜日に、給食の前に、誕生会を仲間の会主催で行います。
 ※月の最終週の水曜日は、嘱託医問診です。

いつも「わらしべ通信」
を読んでくれて
ありがとう!!

2月の行事

31日	年間皆勤賞表彰式
26日	嘱託医問診
28日	誕生会（2人）
11日	土曜開所
3日	ひなまつり
3月の行事	
24日	誕生会（3人）
22日	嘱託医問診
18日	土曜開所
3日	豆まき

これからの行事予定

23日	9日	9月の行事予定	30日	25日	16日	19日	5日	8月の行事予定	28日	26日	29日	22日	8日	7月の行事予定	28日	23日	6月の行事予定	31日	26日	27日	20日	13日	5月の行事予定	28日	26日	15日	1日	4月の行事予定
(作業とイベント)	土曜開所		嘱託医問診	誕生会（4人）		(作業とイベント)	土曜開所		誕生会（3人）	嘱託医問診	(作業とイベント)	土曜開所			嘱託医問診	誕生会（2人）		嘱託医問診	誕生会（9人）	(作業とイベント)		誕生会（7人）		嘱託医問診	(作業とイベント)	土曜開所		

今後の行事予定については、
 新型コロナウイルスの感染状況
 社会の動きを見て判断いたします。



仲間たちと初詣に行きました



「大吉、うれしい」

感染防止に、「密閉空間」「密集場所」「密接場面」の3つの「密」を避けるため、昼食を食べ終わった順から自由解散となり令和5年最初の行事が終わりました。僕は、3年ぶりに公用車6台を使って「初詣」にでかけられたこと、新春の雰囲気を感じながら抱負に耳を傾けられたこと、そのことを伝えることができてうれしく思います。来年度は誰ひとり休むことなく、仲間たち全員で初詣に行けたらいいですね。

【今回の記事は、パソ工房所属の仲間・ペンネーム：混むがお伝えします】令和5年になって2週目の土曜日にわらしべの家では令和2年1月以来の「初詣」にでかけました。通所してきた仲間は、午前10時から、新型コロナウイルス感染症防止対策でなるべく集まることのないように分散し、最初に全員で鷺宮神社を訪れました。鷺宮神社の神主さんに共同生活援助事業所わらしべの家建築工事の地鎮祭でお世話になったこともあり、初詣の場所に選ばれました。参道には、写真が映える鶏の像がある手水舎がありましたが、この日は新型コロナウイルス感染症防止の観点からか水は流れていませんでした。拝殿を順番に参拝して今年1年健康に過ごせるように祈り、おみくじの結果に少し落ち込んだり、一方で「うそ、大吉だよ」と喜ぶ表情を神社にいる神様に見せる仲間も。初詣のあとは、車両ごとにお買い物に出かけました。

ランチをテイクアウト笑顔咲く
正午前、わらしべの里の食堂には、ハン

バーガーショップ、スーパーマーケットなどから購入したテイクアウトの品々が並んでおり、普段では見られない光景でした。仲間たちは同じ方向を向いて座り、自分で購入したものをおいしく食べました。食事を楽しみながら、仲間たちに事前に用紙に記入して代わり支援員さんが読み上げた「令和5年の抱負」の発表に耳を傾けていました。

今年の仲間たちの目標は
仲間たちの新年の抱負は：「休まないで頑張る」、「早寝早起きを頑張ります」、「お仕事頑張りたいです」、「呼吸の練習と、腹筋でお尻を持ち上げる練習と、合計で10分立てることを目標に」、「さをり頑張ります。いちごの箱折りを頑張ります」、「ハーンズの仕事頑張りたい」、「自分の出来ることをする」と仕事や生活のこと、普段から思っていることを目標にあげている仲間が多かったです。

令和5年最初の行事が終わりました



たまごにそっと手を置き心の中で願い事を3度唱えています



ランチを楽しんでいます



令和4年のクリスマス会、開催される



みんなでピース。楽しそうですね

【今回の記事は、パソ工房所属の仲間・ペンネーム：PORIがお伝えします】
 令和4年12月24日。午前9時30分からクリスマス会が開かれました。令和2年2月以降は新型コロナウイルス感染予防により短時間にゲームだけを楽しむものへと変わりました。施設長さんがサンタクロースの恰好をしたり、職員さんがトナカイの角をつけたり、パーティーでかぶるような三角帽子をかぶったり…楽しい雰囲気のほか、始まりました。
楽しい時間ははじまり
 まずは、ビンゴゲームです。手指消毒の後、折り紙のサンタクロースを選びます。裏側には数字が書いてあり、仲間た



「ビンゴ、楽しいです」

ちはサンタクロースを選ぶと元気に数字を読み上げてくれます。その声に一喜一憂の歓声やため息が混ざり合います。ビンゴの景品は、クリスマスプレゼントとなりました。

はじめての連想ゲーム

続いては、連想ゲームです。はじめてのゲームなので、職員さんが見本を見せてくれました。みかんのお題では、回答者から見えないところにみかんを置き、職員：「これは、食べ物ですか？食べ物ではないですか？」仲間たち：「食べ物！」

職員：「食べる季節は、夏ですか？冬ですか？」仲間たち：「冬！」



サンタさんと一緒に

職員：「ジューズに変身するかな？」仲間たち：「変身するー！」
 職員：「お正月には、お餅の上に飾ったりもするね」仲間たち：「飾ります！」などのヒントを職員が言い仲間たちが答え、回答者がそれらを聞いて連想し、言い当てるゲームです。バナナ、マグカップ、ポケットティッシュ、カレンダーなどがお題として出題されました。どれも身近にあるものばかりでしたが、いざ回答者になると緊張感からか、全然思い浮かばない仲間もいましたが、見事正解した仲間もいました！
 サンタクロースからももらった箱の中身は…



楽しいクリスマス会



かわいいサンタさん



た。ま
た、来
年も参
加した
いです！

楽しいクリスマス会が終わり、帰りの会でサンタクロースから白い箱に入ったプレゼントをもらいました。家に帰り箱の中を見てみると、おいしそうなシュークリームが入っていました。おやつにお母さんと半分にわけて、食べました。



笑顔満開



成人式

新成人のみなさま！おめでとうございます！

【今回の記事は、パソ工房所属の仲間・ペンネーム：混むがお伝えします】師走のわらしべの家第1作業所。さをり織りをしていく仲間たちが、手早く写真立てを丁寧に包んでいました。栃木市の成人式で配られる記念品なのです。製作とラッピング作業は平成25年度から毎年12月に行なわれてきました。記念品が手に渡った若者たちは、6,000人を超えます。木目調の写真立てはゆーあい工房で生産され、コロナ禍前は「作業に参加したい」と手を挙げた栃木市内の就労支援事業所に通う仲間たちが、ゆーあい工房に出かけて心を込めて作業をしていま



栃木市の成人式記念品



ラッピング作業の様子

した。
人生、一度きりですから毎日を大切に！
コロナ禍が始まった令和2年度からは、出来上がったばかりの写真立てを配送していただき、各事業所で取り組んでいます。令和4年度の作業は、12月12日から行われました。さをり織り作業の時にように真剣に取り組み、時にはマスク越しに自分の幼少期に見たテレビ番組や「成人式、何年前？若かったね」と20歳のあの頃を振り返りながら、進められていきました。人生、一度きりですから毎日を大切に生きましょー！



橋本充友さんに「福祉功労者表彰」が授与されました



長年お疲れさまでした。これからもよろしくお願ひします

勤続20年おめでとうございます

【今回の記事は、パソ工房所属の仲間・ペンネーム：混むがお伝えします】財団法人わらしべの里が社会福祉法人へ移行する半年前の平成13年（2001年）4月から、わらしべの里に勤務している橋本充友さんが勤続20年を評価され、栃木市社会福祉協議会より、「福祉功労者表彰」を受けました。本来であれば、社会福祉協議会主催の表彰式が開催される予定でしたが、コロナ禍により中止となったため、4月3日に行われた令和5年度辞令交付式にあわせて、大橋理事長から表彰状が授与されました。

いつも仲間と一緒に

これは、栃木市社会福祉協議会より、多年にわたり地域福祉に携わってきたことへの功



18年程前のスナップショット。仲間と一緒に楽しんでいるようですね

績に対して授与されたものです。思い返せば橋本さんは、日帰り旅行でも仲間が楽しめるように率先して行動をしてくださったこと、事務員としてパソ工房に報告書作成のノウハウを教えていただいたことが印象に残っています。

平成26年（2014年）からわらしべの里の相談支援専門員として、モニタリングから計画作成、関係機関との連絡調整と忙しい日々を送られています。

おめでとうございます！

令和5年2月 長島支援員 退職

令和5年3月 早乙女支援員

4月 小高支援員

グループホーム 世話人：寺内（恵）さん、金坂（智）さん

それぞれ採用となりました

江田支援員 第1作業所に配置替え

佐久間支援員 第2作業所とグループホームの兼務

となりました

◎これまで以上に良い支援ができるよう、職員一同がんばります！

職員の動き

**共同生活援助事業所（グループホーム）建築工事の地鎮祭が行われました**

地鎮祭の記念に

【今回の記事は、パソ工房所属の仲間・ペンネーム：混むがお伝えします】令和4年10月13日（友引）にわらしべの里は、共同生活援助事業所わらしべの家建築工事の地鎮祭を行いました。

地鎮祭には、設計事務所と建築事務所の関係者、わらしべの里からは、大橋理事長、金坂理事、金坂尚慶施設長、橋本充友事務長のほか、主任支援員2名と、仲間の代表として仲間の役員4名が参加しました。神主さんが工事の安全と家の繁栄を祈る祝詞奏上のもと、敷地の四隅を清めるため、四方祓（しほうばらい）を行いました。鍬入（くわいれ）の



玉串を捧げる仲間の会会長

儀では、神主さんから理事長が鍬を受け取り、神壇の前に用意されている盛り砂を「えいっ！えいっ！えいっ！えいっ！」という掛け声と共に、3度掘りました。

未来に思いを馳せて

仲間たち男女合わせて7名の生活の場をつくるにあたり、仲間の役員4名は、地鎮祭の流れを厳粛な表情で見守り、緊張した面持ちで、神前に玉串を奉り拝礼する玉串奉奠（たまぐしほうてん）を作法どおりに行いました。そして、建築が無事に終わり、末永い繁栄を祈りつつ、お神酒を少ししたしなでいませ。仲間の会会長は「施設長さんに教

たくさんのあたたかなご支援をいただきました

- 共同生活援助事業所(グループホーム)建設にともなう寄付金募集 -

10.000円	亀田幸夫様	本島一男様	宮戸立剛様	酒巻慶眞様	匿名8名
20.000円	岩崎友洋様	三木芳孝様	大川冷暖様		匿名7名
30.000円	平本武様	渡邊清様	鳥海英明様		匿名6名
50.000円	鈴木恵理様	日本栄養給食協会様	錦屋防災様	ヨシバオート様	匿名2名
100.000円					匿名1名

◎寄付金合計 **99万円**

(令和5年4月25日現在)

わりながら、僕の役目ができました」と話していました。

開所は令和5年春の予定です。仲間たちは工事風景を見ながら、通所、帰宅する日々がしばらくの間続きます。



☆ みなさんこんにちは！

「早乙女 晴香（そうとめ はるか）です」

- ① 作業をする仲間と働く楽しさや働く喜びを共有し合い少しでも役に立ちたいと考えたからです。
- ② 仲間の笑顔や穏やかな表情を見て、みんな明るく素直で元気だなあという印象でした。
- ③ “つまづいたっていいじゃないか
にんげんだもの”
キャンプ、映画鑑賞

☆ みなさん初めまして！

「小高 照明（こだか てるあき）」

- ① 義兄が同じ様な施設に勤めていて興味を持ちました。利用者様と一緒にお仕事をして、苦楽を共にし、よろこび・楽しみを分かち合っ、共に成長していきたいと思ひます。
- ② 皆様、とても真面目で明るく、仲良く個性豊かな方々だなあと思ひます。お仕事にも真剣に取り組む姿勢、とても素敵だと思ひます。
- ③ 「食べ放題・飲み放題」、映画鑑賞、旅行ドライブ等

☆ 新職員紹介 ☆

新規職員4名が採用されましたので、紙面をお借りしみなさまにご紹介させていただきます。

新職員紹介

☆インタビュー～内容

- ① わらしべの里を希望した理由は？
- ② わらしべの里の印象について
- ③ その他（好きな言葉、趣味）

☆ みなさん初めまして！

「金坂 智帆（かねさか ちほ）です」

- ① 夫がわらしべの里に勤務していることや、自宅が近いこともあり、以前から仲間の皆さんと会話をする機会があり楽しく感じていました。そのような中、グループホームの開設の話があり、志望しました。
- ② 皆さん元気で思いやりのある方ばかりです。私も早くその一員になれるよう頑張ります。
- ③ 犬が好きで柴犬を2頭飼っています。毎日散歩に行き、週末にはドッグランと一緒に遊んでいます。

☆ みなさんよろしくお祈いします！

「寺内 恵子（てらうちけいこ）です」

- ① 知人の紹介です。お料理を作る事が好きです。
- ② 皆さんハンデを持ちながらも乗り越えて元気で素直な所です。柵・柵を取り外して、施設の方達と仲良く毎日を過ごして行きたいと思ひています。宜しくお祈い致します。
- ③ 調和・人の心を傷つけない様、気を付けて行きたいです。
クロスワード



社会福祉法人わらしべの里

『わらしべの里通信』第57号(通巻71号)
 ※ 財団法人時代から数えて第71号となります
 発行元 社会福祉法人わらしべの里
 発行責任者 大橋 誠
 〒328-0011 栃木市大宮町2708-3
 電話 0282-27-1627
 Fax 0282-27-1675
 E-mail warashibenosato@cc9.ne.jp (事務所)
<https://www.warashibenosato.com>

わらしべの家

検索

たまくりま員が くいびてし月 まろが毎つ昨た
 いせて。すさ4そ樂がりいたかわし、ま終の業のルず
 なん僕おがん名ししあさる。ららた立わの樂が秋1ひ
 、。か話、やもてくつみ仲こ新し。派りのし進かブと
 と早らをみ世入ふ生たし間れしべ な春みんらホつめ
 思はしな話職た活よい、かいの グルのでで工1
 つ慣話たさ人しつしう仲家ら生里の活のム
 てれしいんさてめてで間族のの
 いてかけ優んく。いすなか生を仲
 る僕けれしなれ新るがどら活ス間
 とかるとそどましよ、そ離にタ6
 こらこ、う職しいうみれれわ1名
 うもと恥な種た職ですんぞてくトが
 でおがず方は。員すなれちわさこ
 しきしかい援ん 良想っしま4
 (範)

編集後記